

立憲制国家の成立	教科書：P172~173 資料集：P126~127	学習日 月 日 ( )
----------	------------------------------	----------------

立憲制国家の成立の流れを理解しよう！

## 1 征韓論争のその後

### ① (① 西郷隆盛) 【武力】

1877年 (② 西南戦争) …西郷隆盛を中心に、明治維新の改革に不満を持つ武士が反乱を起こす。

Q1 どういったことに、武士たちは不満を持ったのか？

士族の特権がなくなったこと (帯刀・苗字を名乗る・秩禄を受け取るなど)  
徴兵令により、武士としての価値が低下したこと。 など

### ② (③ 板垣退助) 【言論】

1874年 (④ 民選議院設立の建白書) を提出する。

…国会の開設を求めた。(国民が政治に参加できる権利を求める。)

1880年 国会期成同盟 (大阪) を結成。



1881年 明治政府は、10年後(1890年)に国会開設を約束した。

※国会開設に備えて… (⑤ 政党) を結成する！！

→板垣退助が (⑥ 自由党) を結成

大隈重信が (⑦ 立憲改進黨) を結成

1885年 (⑧ 内閣制度) が創設される。

… (⑨ 伊藤博文) が初代内閣総理大臣に任命される。

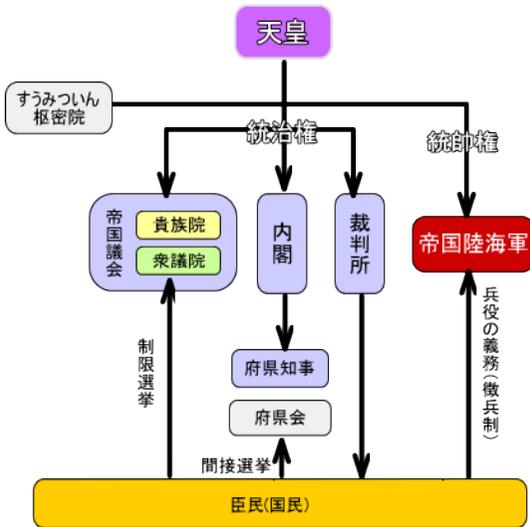
## 2 立憲国家の成立

(① 1889年2月11日) (② 大日本帝国憲法) が発布。

**特徴**

- 1 欽定憲法
- 2 君主権の強いドイツ (プロイセン) の憲法を手本につくられた。
- 3 天皇の権力が強い。
- 4 法律の範囲内で、国民の行動が制限される。

資料1：(③ 大日本帝国憲法 )の仕組み



- 【1 天皇】が国の元首として統治すると定められた。
- 【2 議会】の召集，解散，軍隊の指揮，条約の締結や【3 戦争】を始めることなどが，天皇の権限として明記されました。
- 議会は，皇族，華族や，天皇が任命した議員などからなる【4 貴族】院と，国民が選挙した議員からなる【5 衆議】院との二院制でした。
- 国民は【6 臣民】とされ，議会で定める法律の範囲内で言論，出版，集会，結社，信仰の自由などの権利が認められました。

資料2：衆議院議員選挙の条件

	被選挙人（立候補者）	選挙人（投票者）
年齢	30 歳以上	①満 25 歳以上
性別	男子	②男子
納税	直接国税 15 円以上を 1 年以上 所得税なら 3 年以上の納税者	③直接国税 15 円以上を納める
有権者		国民の約 100 人に 1 人 (全人口の 1.1%)

Q2 現代の選挙や議会（国会）との違いは？

天皇主権

法律によって人権が制限される

戦争を始めることが可能

貴族院という議院がある

選挙は男子のみ

〃 一定の税を納めないと参加できない

〃 満 25 歳以上の人投票できる

など